

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



新年度のご挨拶

院長
たかはし たけし
高橋 毅



新年度を迎え、ご挨拶申し上げます。

登録医の先生方には、日頃より病診連携を通じ大変お世話になっております。

新館にオープンしました「がん総合医療センター」には、多くの患者さまをご紹介いただき、誠にありがとうございます。すべてのがん患者さまに寄り添った「優しいがん治療」が好評価いただいております。

また、改装しておりました「救急外来」もようやく完成し、フロアが約2倍に広がり綺麗になりました。救急患者さまだけでなく、職員も喜んでいきます。

今年度も「がん診療」と「救急医療」を2大柱としてまいりますので、どうぞ引き続きご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。



【特集】

退任・転任のご挨拶

- VOICE
- 医学シリーズ 治験管理室
- 研修のご案内
- 令和3年度「診断と治療 ー最新の基礎公開講座ー」会員募集のご案内
- 放射線治療（外照射）の制限についてのお知らせ
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、**外来紹介予約センター**をご利用ください。



熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明



096-353-6565
096-353-6566

FAX 096-353-6563

受付 平日 8:30 ~ 17:00

国立病院機構熊本医療センター 外来紹介予約センター

独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター
National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター 検索 ホームページ QR コード

退任・転任のご挨拶

定年のご挨拶

診療部長・放射線科部長
よしまつ しゅんじ
吉松 俊治



独立行政法人化した平成16年7月に当院に赴任して放射線科と病院情報システムを担当して17年となりました。昭和56年に東京医科歯科大学医学部放射線科に入局、三井記念病院、熊本大学病院、熊本地域医療センター医師会病院勤務の後、国立病院機構熊本医療センターに40年の医師生活の中で最も長く務めさせていただきました。3月31日付をもちまして無事定年を迎えることができました。放射線科にご紹介いただいた先生方、カンファレンスや会議でご指導いただいた先生方に心から感謝いたします。4月からは熊本医療センターにシニア医師として微力ながらご協力できればと存じます。長い間ありがとうございました。

定年のご挨拶

看護部長
いづみ さなえ
泉 早苗



3月31日付をもちまして定年退職となりました。昭和57年に国立福岡中央病院（九州医療センターの前身）に入職し30数年間の職務に幕を引きます。熊本医療センターでの勤務は、病院機能評価の更新、電子カルテの更新、新外来棟の建設、救命救急センターの増築、150周年記念式典に加え、フライトナースの立ち上げ、熊本県の第1号として看護師特定行為研修指定研修機関の立ち上げとめぐるしい3年間でした。そしてCOVID-19の感染拡大、7月の熊本豪雨。

還暦は生まれなおしと言われます。これらの経験により「今どうあるべきか」「今自分に何ができるか」を考え「命」「健康」や「家族」「友」「大切な人」に気づかされ、看護の原点に戻る機会となりました。皆様と出会えたこと、経験させていただいたことすべてに深く感謝申し上げます。有難うございました。

熊本の医療を担う皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念いたしております。

定年のご挨拶

薬剤部長
なかがわ よしひろ
中川 義浩



3月末をもちまして定年退職となりました。8年ぶりの熊本医療センターは建物が新しくなり、職員数も増え活気あふれる病院に進化していました。新型コロナウイルスの影響で昨年は臨床薬理セミナーが中止となり、二の丸薬薬連携講演会はWeb開催となりました。今年は現地開催とWebでの開催を目指して準備中です。熊本県病院薬剤師会、熊本県薬剤師会、熊本市薬剤師会の皆様にはご協力いただきありがとうございました。薬剤部長として医薬品の適正使用、薬薬連携、研修・臨床研究、薬剤師外来、手術室と入院支援室への薬剤師配置を推進し質の高い薬剤師業務に取り組めたとおもいます。

最後になりましたが、熊本の皆様と地域の医療関係者の皆様のご健勝を祈念し、わたくしのご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

定年のご挨拶

臨床検査技師長
えすみ まこと
江角 誠



3月31日付で定年退職となります、臨床検査技師長の江角です。熊本医療センターでは3年間の勤務でしたが、あっという間の3年間でした。在任中は懸案であった共用基準範囲の採用を平成30年12月に実施し、熊本大学病院等と同じ評価基準となりましたが、私自身はこれと言って地域医療に貢献できなかったことを申し訳なく思っております。そのような状況の中、済生会熊本病院の技師長様を始め、各施設の技師長様には新型コロナウイルスに関する情報提供をしていただき誠にありがとうございました。今後は当院検査科と各施設検査部の皆様との連携を更に深めていただければと思います。

新型コロナウイルスの対応で皆様お忙しい日々を過ごされていると思いますが、体調を崩されませぬようくれぐれもご自愛ください。3年間お世話になりました。

転任のご挨拶

副救命救急センター長
しづさわ たかゆき
渋沢 崇行



2019年4月に赴任し、外傷診療の質の向上と研修医教育に取り組ませて頂きました。

ゴールのないテーマではありますが一所懸命取り組むことができ、感謝しております。

また、個人的にはフライトドクターとして防災ヘリひばりに搭乗し、病院前救急診療に携わらせていただきました。2021年4月から東京医療センターへ異動いたします。熊本で経験した地域連携のあり方を生かして今後も研鑽して参ります。大変お世話になりました。

転任のご挨拶

脳神経外科副部長
たけすえ よしひろ
武末 吉広



2019年から2年間当院に勤務させて頂いておりました。

その間、ご連携いただいた皆様には格別のご高配を賜り、心より感謝申し上げます。

この度、4月より熊本総合病院に勤務することになりました。同院も急性期を担う医療機関であり、やや南方となりますが、引き続き皆様にお世話になることがあるかと存じます。

より一層皆様のご期待に応えられますよう精進してまいりたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

転任のご挨拶

麻酔科副部長
きくち ただし
菊池 忠



1年間と短い間でしたが、大変お世話になりました。当院では多種多様な手術症例の麻酔を経験することができ、大変勉強になりました。またおかげさまで毎日安全に麻酔を遂行することができました。4月からは熊本セントラル病院麻酔科にて働かせていただくことになりました。今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

転任のご挨拶

整形外科医長
ひらい ともひろ
平井 奉博



2014年から7年間と長い間、連携していただいた先生方、スタッフの方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。特に働きやすい環境を作っていただいた橋本副院長先生、前田先生、また、一緒に苦楽を共にした12名の後輩たちには、言葉に尽くせない程の感謝の気持ちで一杯です。

4月から済生会熊本病院に異動になりますので、引き続きのご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

転任のご挨拶

血液内科医長
ひらの たいち
平野 太一



4年間誠に世話になりました。

この間、同種移植や血液稀少疾患の見識が深まりましたのは、血液内科にたくさんのご紹介を戴きました先生方のご温情があったからこそと感謝申し上げます。4月から大学病院に勤務することとなり、大学病院では血液内科のみならず細胞治療や感染免疫診療部を含めて診療・教育に励みたいと存じます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



転任のご挨拶

副看護部長

いのうえ のりこ
井上 範子



熊本地震の爪あとが残る4年前、6年ぶりに当院へ赴任してまいりました。以前勤務しておりました頃に比べ、さらに救急車の受け入れ件数は増えておりましたが、夜間でも救急外来から連携の先生方へ患者さまをご紹介し、入院させていただいているということに大変驚きました。以前にも増して、地域の先生方のご協力が得られ連携が図れていることに、深く感謝いたします。

これまでのご支援に深く感謝申し上げますと共に、皆さま方のご健勝と益々のご発展を祈念しております。

定年のご挨拶

地域医療連携室係長

たなか とみこ
田中 富美子



3月31日をもって定年退職となりました。地域医療連携室在職中は、多くのご支援をいただき心より感謝申し上げます。熊本地震の際のご支援、日頃の転院調整でも難しい患者さまを快く受け入れて下さったこと、連携の会でかけていただいた温かいお言葉、すべての出来事が私の宝物です。皆様のおかげで充実した時間を送ることが出来ました。連携室は若いスタッフが残りますが、今後ともご支援をよろしく願います。コロナ禍で直接ご挨拶ができないのが残念ですが、いつかどこかでお会いできる日を楽しみにしております。

転任のご挨拶

企画課長

ひぐち かずひろ
樋口 和宏



平成30年4月から3年間勤務させて頂きました。平成から令和へと年号が変わる中、病院増改修工事に追われた3年間でした。

病院増改修工事をはじめ、様々な案件において皆様のご理解とご協力のおかげでここまでやってこられたものと心から感謝申し上げます。

また、熊本医療センターでしか経験出来ない様々な病院行事やイベント等に参加させて頂き、貴重な経験であり良き思い出となりました。

皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げ、転任のご挨拶とさせて頂きます。お世話になりました。

転任のご挨拶

管理課長

いでら かずゆき
出良 和之



平成31年4月に赴任し、2年間勤務させて頂きました。担当した様々な行事では、皆様のご支援、ご協力のもと貴重な経験をさせて頂いたことに感謝しています。

令和2年には、新型コロナウイルス感染症の拡大が始まり、各種行事は中止を余儀なくされ、皆様方に大変ご迷惑をお掛けしたことが、大変心残りであり、ここにお詫び申し上げます。

2年間と短い期間でしたが、皆様には大変お世話になりました。今後とも努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

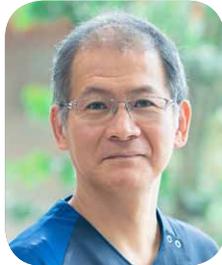
皆様方と熊本医療センターのご健勝と益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。





いちようの森
クリニック

院長 深見 賢作



◆ 貴院のアピールをお願いします

当クリニックは令和3年1月12日に新規開院いたしました。

大きく二つに分かれ、私が胃腸内科、外科・肛門外科を担当し、妻が耳鼻咽喉科・アレルギー科を担当しております。消化器・肛門疾患、耳鼻咽喉科疾患の専門分野だけでなく、生活習慣病の診療、健診、小児予防接種なども積極的に行い、かかりつけ医として地域の皆様に貢献できるよう地域密着型のクリニックを目指しております。

◆ 先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

スポーツ観戦（ラグビーとアメリカンフットボール）と読書（特に古代中国）、釣りです。しかし最近はなかなか一人の時間を持つことができず、子供を連れて釣りや山登りをすることが息抜きとなっています。熊本は少し足をのばすと海や山があり、熊本の雄大な自然を楽しむ時間も持ちたいと思っています。

◆ 当院へのご要望をお聞かせ下さい

以前勤務していた病院の頃から、緊急性のある症例や難しい症例など、様々な患者さまのケースをご相談、ご紹介し、そのたびに迅速に的確にご対応いただいております。いつでもどんな患者さまも引き受けてくださる医療体制に、深く感謝しております。クリニックとして微力ではありますが、貴院と連携させていただき、少しでも皆様の負担を減らせるような役割を担っていくことができれば、と思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



【診療科目】

胃腸内科、外科・肛門外科、耳鼻咽喉科、アレルギー科

【診療受付時間】

◎胃腸内科 外科・肛門外科

月・火・木・金

午前 9:00 ~ 13:00 午後 14:00 ~ 18:00

水・土

午前 9:00 ~ 14:00

◎耳鼻咽喉科 アレルギー科

月・水・木

午前 9:00 ~ 13:00 午後 14:00 ~ 18:00

火・金・土

午前 9:00 ~ 14:00

【休診日】

日曜日・祝日

【住所】

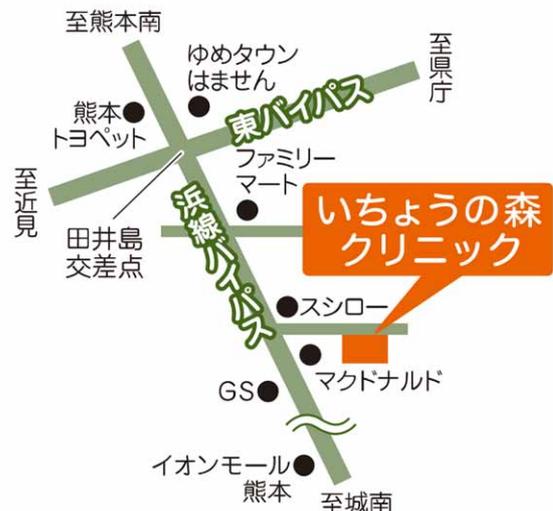
〒862-0947 熊本市東区画図町大字重富 455

【TEL】

096-201-8700

【FAX】

096-201-8701





No. 270

医学シリーズ

治験管理室 (No.1)

最近のトピックス

くすりが誕生するまで

1 くすりのもとの発見 (基礎研究)

研究者が病気の原因について詳しく研究し、くすりのもととなりそうな物質を探します。



2 動物で試験 (非臨床試験)

動物を対象にどのような作用があるか慎重に検討します。



3 治験 (臨床試験)

参加に同意頂いた患者さまへのくすりの候補の効き目や副作用について調べます。



4 承認申請

試験結果はまとめて国 (厚生労働省) に提出され、くすりとして役立つか審査を受けます。



5 くすりの誕生

このようにたくさんの研究と協力 (治験) を経て、十数年という長い歳月をかけて「くすり」として使用できるようになります。

治験とは・・・

国 (厚生労働省) から「くすり」として認めてもらうために行われる試験のことを「治験」といいます。「治験」は3つの段階 (第Ⅰ相、第Ⅱ相、第Ⅲ相) に分けて慎重に進められます。

第Ⅰ相：健康な人で

第Ⅱ相：少数の患者さまで

第Ⅲ相：多数の患者さまで

当院では主に第Ⅲ相試験を実施しています。

くすりの候補の効き目 (有効性)、副作用 (安全性) が多数の患者さまにも当てはまるかどうかを最終確認します。

国立病院機構熊本医療センター
臨床研究部長・治験センター長

とみた まさお
富田 正郎



当院では治験がどのように行われているの？

診察
治験について
事前説明

はじめに治験担当医師や治験コーディネーターから治験に関する詳しい説明を受けます。



患者さまが治験コーディネーターより説明を受ける様子

同意・説明文書
治験の目的
治験の方法
効果や副作用
プライバシー保護

治験の目的や治験の実施方法などが記載された同意・説明文書をもとに患者さまに説明を行います。治験の参加について十分に検討頂きます。

治験参加への
同意書署名

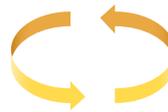


参加条件の確認
(検査・診察)

参加条件は治験によって異なります。治験への参加に同意頂いた場合は、参加条件にあうか治験のための検査、診察を行います。

治験薬の使用

治験担当医師から指示された用法・用量を守って、一定期間、治験薬を使用します。



治験によっては通常よりも来院回数が増えることがあります。

診察・検査

また治験参加中は採血、採尿、血圧測定などの検査を実施して体調の変化を詳しく調べます。

会計・終了

*治験にご参加頂いている期間中は、治験依頼者より画像診断・検査費用と交通費補助を目的とした負担軽減費用が支払われます。

2021年4月研修のご案内

二の丸モーニングセミナー

日時 ▶ 令和3年4月8日・15日・22日(木) 8:15~8:45
場所 ▶ 国立病院機構熊本医療センター 研修センターホール

※詳細につきましてはホームページ (<https://kumamoto.hosp.go.jp>) をご参照ください。

第266回月曜会(内科症例検討会)

[日本医師会生涯教育講座 1.0 単位認定]

日時 ▶ 令和3年4月19日(月) 19:00~20:00
場所 ▶ 国立病院機構熊本医療センター 研修室2

1. 糖尿病・内分泌内科からの一例 2. 呼吸器・感染症内科からの一例

熊本県臨床検査技師会・病理細胞部門

日時 ▶ 令和3年4月22日(木) 18:30~20:00
場所 ▶ 国立病院機構熊本医療センター 研修センターホール

小児科火曜会

日時 ▶ 令和3年4月27日(火) 19:00~21:00
場所 ▶ 国立病院機構熊本医療センター 研修室1

予定が変更になる場合がございます。最新の情報は当院ホームページ等でご確認をお願いいたします。

研修へのお問い合わせはこちら
国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター (096) 353-3515 (直通)

研修センター
QRコード▶



令和3年度「診断と治療 —最新の基礎公開講座—」会員募集のご案内

国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センターでは医師の生涯研修の一環として熊本県医師会、熊本市医師会と共催で「診断と治療 —最新の基礎公開講座—」を開催致しております。

つきましては新年度にあたりご参加いただける会員様を募集いたします。

ご希望の方は当院ホームページの申込書をダウンロードしてFAX、郵便、メール等で下記の申込先までお送りください。会員のご登録を頂いた方には事前に資料をお届けいたします。

(現在会員の方は新たにお申込みされる必要はございません)

- ・定員：約100名
- ・参加費：無料

【申込先】〒860-0008 熊本市中央区二の丸1番5号
国立病院機構熊本医療センター地域医療研修センター事務局
TEL：096-353-3515 (直通)
FAX：096-352-5025
MAIL：mng.kumamoto@deluxe.ocn.ne.jp

※本講座は日本医師会生涯教育講座に認定される見込みです。

放射線治療(外照射)の制限についてのお知らせ

令和3年4月19日より外照射放射線治療装置(リニアック)の撤去・更新作業が始まる予定です。

そのため2月下旬から放射線治療患者さまの制限をせざるを得なく、4月19日以降は全ての外照射がストップいたします。放射線治療患者さまをご紹介いただいている連携各施設には多大なるご迷惑をおかけすることになります。申し訳ございません。ご協力の程宜しくお願いいたします。

10月初旬からTrue Beamという最高峰のリニアックでの稼働を予定しております。これまで以上の精度管理を行い、安心安全かつ高精度の放射線治療を目指します。

今後とも患者さまのご紹介ならびにご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

令和3年2月

放射線治療科部長
とみたか えつし
富高 悦司



患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

どうぞご利用ください。

096-353-6565

096-353-6566

FAX
096-353-6563



国立病院機構
熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明

令和3年4月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 吉村 文孝 國友 耕太郎	
	血液	河北 敏郎 杉谷 浩規	原田 奈穂子 三井 士和	榮 達智 井上 佳子	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志(午前新患) 西田 周平(午前再診)	西田 周平(午前新患) 西川 武志(午前再診)	西川 武志(午前新患) 橋本 章子(午前再診)	木下 博之(午前新患) 大村 和寛(午前再診)	橋本 章子(午前新患) 木下 博之(午前再診)	
	呼吸器センター	名村 亮 原 英記(院内コンサルト)	小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)	(午前紹介/院内コンサルト) 原 英記	名村 亮 原 英記(院内コンサルト)	小野 宏 原 英記(院内コンサルト)	
	感染症内科		小野 宏			小野 宏	
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾	吉井 隆一	中村 朋文	松下 昂樹	富田 正郎	
腫瘍内科	境 健爾 三井 士和	境 健爾 榮 達智	境 健爾 磯部 博隆	境 健爾 三井 士和	境 健爾 榮 達智		
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 志茂田 美紀	杉 和洋 中田 成紀 向坂 健佑	杉 和洋 石井 将太郎 志茂田 美紀	杉 和洋 松山 太一 松田 暖	向坂 健佑 中田 成紀 馬見塚 大悟	
	内視鏡	午前	中田 志茂田 馬見塚 松田	松山 馬見塚	松山 松田	中田 向坂 志茂田	石井 松田
		午後	中田 向坂 馬見塚 松田	石井 松山 志茂田 松田	中田 松山 馬見塚 松田	中田 石井 向坂 馬見塚	石井 松山 志茂田
腹部超音波	杉 松田	石井 志茂田 松田	中田 向坂 馬見塚	石井 馬見塚	松山 志茂田		
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	藤本 和輝 白尾 友宏 日下 木村(新患)	田山 信至 野津原 淳(隔週 新患) 長倉 拓実(隔週 新患)	日下 裕章 松原 純一(新患)	野津原 淳 長倉 拓実 藤本 和輝(新患)	松原 純一 木村 優一 田山 信至(新患)	
	(心臓血管外科)	手術日	岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実	
精神・神経科	初めの方	山下 建昭	神野 哲平	担当医	森並 次朗 狄野 肅	山下 建昭	
	2回目からの方	担当医	山下 建昭		山下 建昭	橋本 聡	
小児科	診察	水上 智之	西村 円香	水上 智之	水上 智之	山下 貴大	
	免疫	水上 智之		水上 智之	水上 智之		
	血液	石田 昌宏		山下 貴大		石田 昌宏	
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美	
外科		野元 大地 稲尾 瞳子	水元 孝郎 井上 光弘	野元 大地	宮成 信友 井上 光弘	久保田 竜生	
	脳神経センター (脳神経外科)	大塚 忠弘 中川 隆志	手術日	大塚 忠弘 井上 博貴	中川 隆志	大塚 忠弘 宮崎 愛里	
整形外科		幸崎 弥之助	小阪 崇幸	津田 幸元	幸崎 弥之助 小阪 崇幸	津田 麻友美	
	午前	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平	手術日	福元 哲也 前田 智 福田 和昭	手術日	前田 智 中馬 東彦	
泌尿器科	午後	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平		坂本 佳菜子 高木 寛		中馬 東彦 高島 佑輔	
		前田 喜寛 銘苅 晋吾	菊川 浩明 鮫島 智洋 近浦 慶太	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘苅 晋吾 山中 達郎	菊川 浩明 東 俊之介 / 担当医	
産婦人科	高木 みか	西村 弘 山本 文子	山本 文子	高木 みか 山本 直	西村 弘 山本 直		
感覚器センター (眼科)	榮木 大輔 吉積 華子 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 吉積 華子 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 吉積 華子 中西 美穂		
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 志茂田 裕	手術日	担当医	上村 尚樹 志茂田 裕		
感覚器センター (皮膚科)	初診(紹介あり)	城野 剛充	牧野 公治	市村 知佳	西 葉月	中嶋 仁美	
	再診 (初診 無紹介)	城野 剛充 市村 知佳	西 葉月 牧野 公治	中嶋 仁美 市村 知佳	城野 剛充 西 葉月	牧野 公治 中嶋 仁美	
形成外科	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 石田 拓也	(午後) 担当医 (紹介のみ)		手術日	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 石田 拓也	(午後) 大島 秀男 東野 哲志 石田 拓也	
放射線科	治療(予約制)	富高 悦司、山口 晃					
	画像診断	浅尾 千秋、伊藤 加奈子、根岸 孝典、井上 聖二郎、幸村 縊子、吉松 俊治					
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)		(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)		(午前のみ) 森永 真矢 (麻酔相談)		
緩和ケア外来	磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆		
歯科 口腔外科	谷口 広祐 早川 真奈 中尾 美文 森 久美子	中島 健 谷口 広祐(隔週) 早川 真奈(隔週) 中尾 美文 中尾 美文 森 久美子	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈 中尾 美文		
救命救急センター	國友 耕太郎	原田 正公、櫻井 聖大、山田 周、橋本 聡、深水 浩之			宮内 大介		
看護外来	ストーマ			木村 文彦	認定看護師		
	がん看護	専門看護師(午前)	専門看護師	認定看護師	認定看護師		
薬剤師外来	移植後フォローアップ	専門看護師 他	専門看護師	専門看護師 他	専門看護師 他		
	がん化学療法	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師		

(注)担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。 R3/4/1